

開催日:令和6年11月20日(水)
14時00分~15時00分
場 所:グループホーム時のひかり
時のひかり 長町駅前

第一回 グループホーム時のひかり 地域連携推進会議

【出席者】

- 入居者 A 様
- 合同会社ビッグママ 障害福祉サービス事業所ビッグママ 代表社員 加藤 美枝様
- 仙台市職員 3 名様
- グループホーム時のひかり 浅沼(司会進行)・管理者・サービス管理責任者・管理者アシスタント

1. 開会の挨拶
2. 地域連携推進会議の目的
 - (ア) 利用者と地域との関係づくり
 - (イ) 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
 - (ウ) 施設等やサービスの透明性・質の確保
 - (エ) 利用者の権利擁護
3. 当法人の概要説明
 - 商 号:特定非営利活動法人 時のひかり
 - 設 立:2021年12月
 - 本 社 所 在 地:宮城県仙台市太白区長町5丁目9-13 2F
 - 代 表 者:理事長 藤澤 豪
 - 事 業 内 容:障がい者福祉事業
 - 事 業 所 名:グループホーム時のひかり
 - 事 業 所 番 号:0425102654(仙台市)
 - 事業所所在地:青葉区国分町、太白区鉤取、若林区六丁の目、太白区長町
 - 関 連 会 社:太長会グループ
4. 保護犬と暮らすペット共生型グループホーム
人間福祉と動物福祉の実現を目的として、保護犬と施設入居者がひとつ屋根の下で共に暮らすペット共生型グループホームとして運営。
5. グループホームの種類と地域の連携の必要性について
 - (ア) 障害の種類(身体障害、精神障害、知的障害、発達障害)
 - (イ) グループホーム(共同生活援助)の種類(日中支援サービス型、介護包括サービス型、外部サービス委託型)
 - (ウ) 共同生活援助は下記の訓練の場であり、地域の一員としてルールを守り、役割を担う必要がある。
 - ① 自立生活訓練(日常の生活において、自分でできることを増やす)
 - ② 共同生活訓練(他者との共同生活を送ることでコミュニケーション能力の向上を図る)
 - ③ 地域生活訓練(現在、生活している地域で生活していくための手段を学ぶ)入居者と地域の関係作りにおいて、地域との連携が必要かつ重要である。
6. 近隣からの苦情等の共有
 - (ア) 苦情報告:1件
 - ① 内容:長町駅前棟における駐車方法について
 - ② 対応:謝罪、および駐車ルールの共有、実施

(イ) 地域交流

開所前に町内会長・近隣住民へ挨拶をし、事業内容への理解を促す

(ウ) 苦情対応

- ① 苦情が起きないような事業の実施
- ② 苦情があった際の速やかな対応

7. 地域連携強化

- ① ゴミ集積所の清掃、雪かき
- ② 地域行事への参加予定
- ③ 地域行事の開催・案内

8. サービスの透明性・質の確保

(ア) グループホームが提供するサービス

- ① 個別相談支援
- ② 個別支援計画立案
サービス管理責任者が、入居者の既往・疾患・特性・性格等をもとに、要望・悩み等をアセスメントし、個別支援計画を立案する。
- ③ 個別支援
個別支援計画をもとに支援を実施
(個別支援内容例)
 1. 食事提供支援
朝食・夕食の提供(アレルギー、禁食、食形態に応じた食事を提供)
 2. 声かけ(食事、入浴、トイレ、掃除、服薬など)
必要に応じてスタッフから日常生活における声掛けの実施。
 3. 服薬管理、金銭管理
本人の管理能力に合わせて対応
 4. 巡回・巡視
夜間時の変化、安否確認
 5. 保護者、家族対応
随時、家族・保護者に入居者の現状報告

(イ) グループホーム時のひかり独自の提供サービス

太長会グループの関連事業・提携グループの利用

- ① 訪問看護ステーション「グリーンハート」と連携し医師の指示書のもと訪問看護の実施、および週に一度の訪問看護師による健康観察を実施。(入居者の利用希望がある場合)
- ② 薬剤師による居宅療養管理指導
ファーマライズ薬局と入居者が個別で契約し、薬剤師による訪問、処方薬の管理
- ③ 身元保証
「時のささえ」による入居希望者の身元保証(現在、利用者なし)

9. 入居状況の報告

- | | |
|---------------|------------------------|
| (ア) 時のひかり勾当台 | 5名定員のうち5名の入居(満室) |
| (イ) 時のひかり鉤取 | 6名定員のうち3名の入居(うち体験入居2名) |
| (ウ) 時のひかり六丁の目 | 4名定員のうち4名の入居(満室) |
| (エ) 時のひかり長町駅前 | 6名定員のうち3名の入居決定(体験入居継続) |

10. 虐待、ヒヤリハットの報告

(ア) 虐待報告:無し

(イ) 事故報告:1件

① 事故内容

片麻痺の入居者が歩行時に手すりに体重をかけた際に手すりが外れて転倒。(ケガ等はない)

② 対応

手すりの交換設置、手すりの増設。

以降、各棟で月1回の環境整備点検を実施。

(ウ) ヒヤリハットが月に数件報告あり。

① 主な内容

1. 朝の薬を夜に出された。(直前に気づき正しく服用)

2. 食事の時間をスタッフが勘違いしていた。(本人からの指摘にて時間通りに食事を行う)

3. 薬の服薬を目視にて確認していなかった。(薬袋確認し薬が残っていないことを確認)

② 対応

1. 報告書の作成義務(内容、対処方法、検討結果、今後の方針の記入)

2. スタッフ間での記入内容の共有

3. 今後の方針を共有し、事故の防止

11. 支援者の配置

(ア) 管理者:1名

(イ) サービス管理責任者:2名

(ウ) 管理者アシスタント:1名

(エ) 世話人・夜間支援員・生活支援員:17名

① 17時～翌9時:世話人・夜間支援員を配置

② 9時～17時:適宜生活支援員を配置

12. 質疑応答・感想

(ア) 入居者 A様より入居の感想

「前のグループホームでいびきや対人関係の不安があったが、時のひかりに来てからみんな優しいし、利用者さんも楽しい方ばかりで毎日楽しく過ごせています。」

(イ) 仙台市 竹内様より

① 地域の一員として GH が心がけていることを教えてほしい。

・ゴミ集積所の清掃や地域行事にも積極的に参加している。

② 町内会に未加入ということだが何か理由はあるのか。

・町内会の加入依頼が無かったため。今後は地域活動に貢献できるよう努める。

(ウ) ビッグママ 加藤様より

① サービスの透明性と質の確保についてはこれからも続けていくことが大切でこのような会議の場を設けることで質の確保につながると思った。

13. 総評(仙台市 佐藤様)

太白区(仙台市)として、初めて地域連携推進会議に参加した。今回の参加は行政としても各法人、そして各事業所の考え方、実際の運営状況、入居者様の生活状況を知ることができるとも貴重な時間だった。

14. 次回開催日

令和7年度 時期未定
時期確定次第、通知

以上

議事録作成者
グループホーム時のひかり 管理者アシスタント